

研究職員採用試験

(複合領域)

よくある質問

○ 受験資格、試験内容など

Q 6月に実施された研究職員採用試験を受験したのですが、今回の試験を受験できますか？

A 6月に実施された採用試験を受験していても、受験することは可能です。

Q 修士課程を修了していなくても受験は可能ですか？

A 学歴要件はありませんので、大学卒、高等専門学校卒など、修士課程を修了していない方でも受験資格を満たしていれば受験することができます。

Q 学歴、出身地、性別等による有利、不利はありますか？

A 採用試験において学歴、出身地、性別等による有利、不利はありません。

Q 日本国籍がありませんが、受験できますか？

A 日本国籍を有しない方も受験できますが、採用日において、法令により永住が認められていない人は採用されません。

Q 第1次試験のSPIの実施方法は？ (追加)

A SPIの実施方法は、ご自宅等で受検いただく「WEBテスト」を予定しております。検査内容は「能力検査」と「性格検査」で、検査時間は約65分間です。

○採用・配属など

Q 試験に合格しても、採用されないことはありますか？

A 健康診断の結果、勤務できない健康状態である場合、受験時等に虚偽の申告をした場合などを除き、採用されます。

なお、辞退等の理由により合格者を採用できなくなった場合は、第2次選考受験者のうち成績が上位である者を合格者として追加することがあります。

Q 他の研究職員との処遇は違うのですか？

A 採用後の給料表は研究職給料表となり、他の諸手当を含めて、他の研究職員と同様になります。また、人事異動についても、専門分野や適性、本人の希望などを踏まえて、適材適所の観点により行われます。

Q 採用された場合の所属・職位は？（追加）

A 採用時の所属・職位は、採用前の経歴や現在の役職、研究業績など、これまで取り組んでこられた経験のほか、当機構での職務適性やマネジメント能力など総合的に勘案して、決定させていただきます。

Q 採用後の研究課題、配属は？（追加）

A 道総研では、既存の専門分野に加えて、複数の領域にまたがる新たな政策課題に対応した研究開発に取り組むこととしており、そのためのプロジェクトチームを新設して取り組んでいくことを検討しております。

複合領域による採用職員については、上記プロジェクトチームへの配置となる場合、専門分野を活かして各試験場への配置となる場合、その両方を担っていただく場合も想定されますが、いずれにしても、これまで取り組んでこられた研究実績等を踏まえ、配置先を検討することとなります。

Q 最終合格の通知が届いた後はどのような手続きがありますか？

A 最終合格された方には、採用希望の意思確認を行います。採用を希望された方には、内定通知が送付され健康診断や採用前の事務手続きを経て採用となります。

なお、採用に関する手続きについての詳細は、内定通知を送付する際にお知らせします。

Q 雇用期間に期限の定めはあるのでしょうか？

A 任期付き採用ではなく、定年（現行就業規則においては60歳）まで勤務することができます。なお、採用の日から6ヶ月間の試用期間を設けています。

Q 配属先はいつ頃わかりますか？

A 採用日の約2か月前にお知らせします。4月1日付け採用の場合、2月頃にお知らせしています。

○給与・福利厚生・その他

Q 初任給はどのくらいになりますか？（追加）

A 初任給については、募集要項に記載させていただいたとおり、採用前の学歴や経歴などを考慮のうえ、決定いたします。

以下、モデルとなる給与額となります。（年収）

- ・研究職員（2級）一般職員 約570万円
- ・研究主任（3級）一般職員（主任級） 約680万円
- ・研究主幹（4級）管理職（50～54歳の平均） 約790万円

Q 勤務形態について、フレックスタイム制度はありますか？

A 令和2年4月1日からフレックスタイム制規程が施行され、職員からの申し出により、職員が就業時刻を自主的に決定し勤務する「フレックスタイム制度」を採用しております。

通常の勤務時間は8時45分から17時30分の1日7時間45分ですが、規程の定めにおいて、希望する勤務時間の割り振りを申し出ることができます。

Q 職員住宅や寮はありますか？

A 各勤務地において、職員住宅や独身寮が整備されていますので、入居可能です。